

留学生人材活用ガイド

～留学生インターンシップ・リクルート事例集～

大分県

大学コンソーシアムおおいた

人材活用に向けたステップ ～「大学コンソーシアムおおいた」のサポート～

① 留学生と交流の接点をもつ

(例1) 業界団体の集まりや有志のグループで「留学生との意見交換会」または「〇〇国勉強会」などを催す。

メリット 日本や企業、商品に対して感じていることをヒアリング調査できる。
留学生の高い意識や熱心さにふれて従業員の刺激になる。

(例2) 企業見学ツアーで留学生を受け入れる。

(例3) 企業と留学生の交流フェア等に参加する。

メリット 海外からの視察や引き合いの練習として活用できる。
将来帰国する留学生へは自社商品のアピールができる。
いろいろな質問を受け、社内の活性化になる。

② 留学生の能力の活用 ビジネスアルバイト/ インターンシップ受入れ

(例1) ビジネスアルバイトとして雇用 または インターン生受入れ

(インターンシップには数日から数週間の研修受け入れやソリューション型(課題解決型)などがあります。)

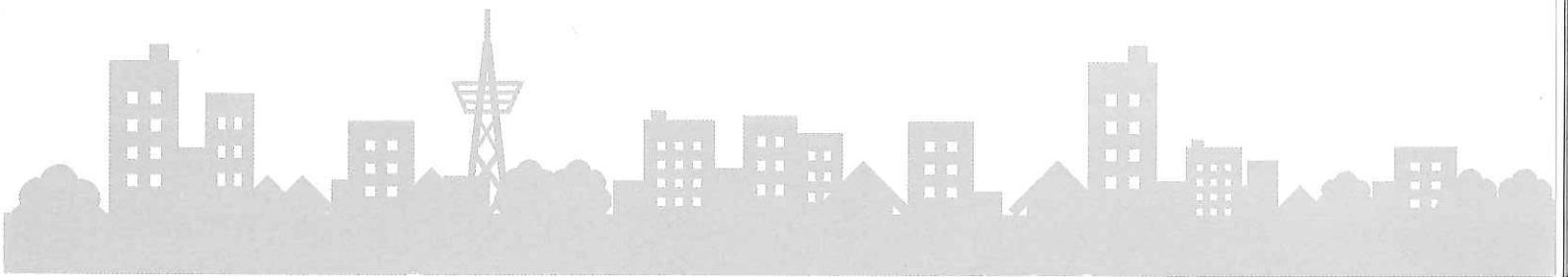
活用事例

- ・将来の海外展開にも備えるため自社HPや会社概要を多言語化しておく。
- ・外からみた自社・商品への率直な意見、国際的視野からの意見をもらう。
- ・海外からの引き合いに対し週に1日だけでも言語の対応ができる日を作ておく。
- ・留学生に考えてもらいたい自社の課題について新しい意見を提案してもらう。
- ・海外展示会出展前の準備や翻訳・通訳を手伝ってもらう&出張の同行。
- ・外国籍の社員を雇用した場合のシミュレーションができる。

③ 本格的な採用 正規雇用

流れ

- ① 自社の展開の方針と採用方針を明確にする。
「〇年後に〇〇を担う人材に育てるためこういう人物像の留学生を採用する」
- ② ①に基づき求人をだす。(各大学 及び ハローワーク)
- ③ 面接等選考 → 内定
- ④ 在留資格変更手続き
- ⑤ 入社と入社の手続き
- ⑥ 入社後もひんぱんにキャリアプランの意見交換の場をもつ。



意見交換会や企業見学のアレンジを行っています。
「企業と留学生の交流会」も実施予定です。
ご相談下さい。



インターンシッププログラムを実施中。
企業から出された課題に対し留学生が提案をするタイプ(ソリューション型)や、企業の海外展開や戦略に合わせた内容のインターンシップのご相談にのります。

留学生のビジネスアルバイト募集やインターン生募集ができる人材情報バンク(ACTIVE-NET)を運営しています。
ACTIVE-NETを利用した留学生人材の募集の掲示については、お気軽にお問合せ下さい。
もちろん利用、登録とも無料です。

The screenshot shows the homepage of the 'aoi International Students Talent Bank' (奥伊国際留学生人材情報バンク). It features a banner with a student's face and text about the bank's purpose. Below the banner are sections for users and organizations, including login fields and links for 'About Active-Net' and 'Registration for Participating Organizations'. A Norton Secured logo is visible.

<http://activenet.ucon-oita.jp>

有償ビジネスアルバイトや正規雇用をする際、確認や手続きが必要となる「在留資格」について専門家(行政書士)の無料相談会も実施します。
特に留学生が就職する際には「留学」という在留資格から就労資格へ切り替える申請が必要で、定められた審査ポイントがあります。
申請は本人が入国管理局で行いますが、採用する企業の方は書類をそろえ、一緒に入国管理局へ同行するなど協力が必要です。
手続きや方法について、ご相談にのっています。

特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた

地域と留学生の共生、そして留学生のチカラを活かし魅力ある地域づくりに寄与することを目的とし、2004年に創設されたNPO法人です。大分県内の大学や行政、産業界がメンバーとなっており、産学官連携で留学生を総合的にサポートし、地域で活躍してもらうための事業を実施しています。

〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 ホルトホール大分2階
TEL:097-578-7400 FAX:097-578-7401
e-mail:info@ucon-oita.jp 法人HP <http://www.ucon-oita.jp/>

杉乃井ホテル&リゾート株式会社

事業内容:宿泊業・飲食サービス業(宿泊施設)
本社所在地:別府市觀海寺1
正社員数:324名
URL:<http://www.suginoi-hotel.com/>
元留学生在籍数:6名(中国、韓国、ネパール)

○採用の背景

外国人旅行客の集客及び接客対応のため。

○活用の状況

4名の元留学生(中国、韓国、ネパール出身)は、フロント課、ロビーサービス課に所属。語学力を活かし、外国人旅行客に温泉入浴マナーを説明するなど、接客の対応をしている。もう2名(韓国出身)は、営業課、ブライダル課に所属。いずれも韓国人旅行客の集客促進を目的としている。体調を崩した旅行客の通訳として病院に付き添うなど、元留学生の存在により、外国人旅行客に提供できるサービスが広がっている。

外国人留学生 人材活用のポイント!

指示を出す時は、提出期限などの決まり事を明確に伝えることが重要。



【インタビュー】
総務部人事課
リーダー
工藤 由美子 氏

有限会社 清海荘

事業内容:宿泊業・飲食サービス業(宿泊施設)
本社所在地:別府市北浜3-14-3
正社員数:15名
URL:<http://www.seikaiso.com/>
元留学生在籍数:1名(中国)

○採用の背景

外国人旅行客の接客対応のため。

○活用の状況

主に中国人旅行客への接客を行っている。旅行客への館内案内などの接客から配膳などの裏方まで業務全般に携わっている。語学力を活かし、料理の説明や観光地の紹介など、より丁寧な接客ができる。言葉遣いや日本の「おもてなし」文化については、研修に参加させ、しっかりと身につける努力をもらっている。

同社では元留学生の他に、韓国の大学にも人材を求め、現在2名の韓国人も採用している。

外国人留学生 人材活用のポイント!

必要な教育は社員全員ですることが重要。全員が気にかけることで細かい部分まで目の行き届いた教育をすることができる。



【インタビュー】
女将
豊島 知子 氏

株式会社 日清観光

事業内容:運輸業(道路旅客運送)
本社所在地:別府市石垣西10-5-4
正社員数:28名
URL:<http://www.nissin-bus.com/>
元留学生在籍数:3名(中国)

○採用の背景

中国を対象とした旅行事業の展開のため。

○活用の状況

元留学生は、いずれも海外事業部に所属。中国の旅行会社からの連絡対応など海外旅行に関する業務全般に対応。その他、取引先からの依頼で通訳にも対応している。留学生を雇用することで、ランドオペレーターの請け負いなど、大規模な事業への対応も可能となった。

元留学生のうち1名は、中国に開設した現地事務所の責任者として、能力を存分に発揮させている。

外国人留学生 人材活用のポイント!

仕事に取り組む前向きな姿勢を尊重することが重要。任せられていると実感することにより、会社に誇りを持ち、会社に貢献するための努力を惜しまなくなる。



【インタビュー】
代表取締役
中尾 雄一 氏

株式会社 ネオマルスコーポレーション

事業内容:複合サービス業(貿易コンサルティング)
本社所在地:大分市都町2-1-10ウォーカービル8F
正社員数:110名
URL:<http://www.neomars.co.jp/>
元留学生在籍数:2名(中国)

○採用の背景

中国への事業展開の拡充のため。

○活用の状況

人材派遣事業でできた中国との繋がりを活かすため、貿易コンサルティング等の海外支援事業を新たに開始。2名の元留学生は海外事業推進室に所属。市場調査や取引交渉などの貿易コンサルティング、輸出にかかる通関の手続きなどの支援を行っている。

なお、うち1名は海外事業推進室の室長として、また中国に開設した現地事務所の責任者として、能力を存分に発揮させている。

外国人留学生 人材活用のポイント!

留学生を採用する会社の目的・方針は会社全体で意識統一を図ることが重要。この説明を怠ると、他の社員に会社としての留学生への扱い・評価などに疑惑を抱かせる可能性がある。



【インタビュー】
代表取締役
甲斐 武彦 氏

～県内企業の採用事例～

株式会社 TMH

事業内容:卸売業・小売業(機械器具卸売)
本社所在地:大分市下郡北3-14-6 メゾンドールⅡ 1号
正社員数:8名
URL:<http://www.tmh-inc.co.jp/>
元留学生在籍数:1名(台湾)

○採用の背景

海外(韓国、台湾が中心)からの半導体パーツ等の商品輸入のため。

○活用の状況

元留学生は、国際業務部に所属。海外からの買付を中心とする同社で、海外事業全般に携わっている。語学力を活かし、取引先企業との価格交渉などの商談や送られてくる書類の翻訳などに対応している。その他、通訳として社長の海外出張への同行、国内メーカーの依頼で来日した外国人工エンジニアの対応もしている。

同社には、来春正規雇用予定の留学生(アルバイト雇用中)や県外大学卒業の元留学生も勤務している。

外国人留学生人材活用のポイント!

留学生に指示を出す時は、説明をしっかりとすることが重要。「とりあえず」という指示では、納得せずに仕事が進まないことがある。



【インタビュー】
代表取締役
榎並 大輔 氏

有限会社 富城物産

事業内容:卸売業・小売業(ペット餌等)
本社所在地:大分市政所3684番地
正社員数:16名
URL:<http://www.tomishiro.com/>
元留学生在籍数:6名(中国、スリランカ)

○採用の背景

中国事業の展開、及び新たな輸入先(スリランカ)開拓のため。

○活用の状況

中国出身の元留学生(5名)は、製品ごとに企画・製造から輸入の手続きまでを担当。中国の商習慣が理解できることから商談なども円滑に進めることができる。同社では、中国を対象に様々な事業を開拓しているため、留学生は不可欠な人材である。

スリランカ出身の元留学生(1名)は、現地の市場調査などを担当。スリランカを第2の輸入先と見据え、担当として同国出身の元留学生を採用した。

外国人留学生人材活用のポイント!

社員同士が交流する機会を会社として積極的に持つことが重要。お互いの理解が進むことで、国籍にとらわれない職場ができる。



【インタビュー】
専務
張 建宗 氏

株式会社 山下工芸

事業内容:卸売業・小売業
(天然素材を使用したテーブルウェア・生活雑貨開発)
本社所在地:別府市上人仲町13-43
正社員数:20名
URL:<http://www.yamashita-kogei.com/>
元留学生在籍数:1名(中国)

○採用の背景

中国への工芸品販売のため。

○活用の状況

中国に設立した現地事務所からの受発注対応を中心に、中国企業からの直接の問合せにも対応している。その他、中国での市場調査や視察目的で来日した企業の通訳なども対応している。語学力を活かし、商品を詳しく説明するなど商談を円滑に進めている。

工芸品を扱う同社では、元留学生を語学力のある人材としてだけでなく、中国の文化や習慣に精通した人材として事業展開に活用している。

外国人留学生人材活用のポイント!

留学生はキャリアアップ志向が強いことを理解し、会社にいる間にどのように貢献してもらうか具体的な計画を会社として持つことが重要。



【インタビュー】
代表取締役社長
山下 謙一郎 氏

株式会社 サンライズ企画

事業内容:卸売業・小売業(工芸品)
本社所在地:速見郡日出町南畠1231-8
正社員数:2名
元留学生在籍数:1名(中国)

○採用の背景

中国で製造した工芸品の仕入のため。

○活用の状況

中国企業への企画、デザイン等の交渉や、工芸品の仕入にかかる手続き等に対応している。その他、中国への市場調査にも通訳として社長に同行している。

創業間もない同社では、今後、中国での販売、人材交流(「ものづくり」技術の発展を目的)など事業拡大を目指している。元留学生には、現在の業務を通して、人的ネットワークをしっかりと構築してもらい、事業拡大の力となることを期待している。

外国人留学生人材活用のポイント!

日本での就職を希望する留学生の目的を理解することが重要。理解を示すことで会社を信頼して仕事に取り組んでくれる。



【インタビュー】
代表取締役
井倉 重男 氏

株式会社 菊家

事業内容:製造業(贈答品製造)

本社所在地:由布市挾間町赤野向ノ山740番地「無何有の郷」

正社員数:160名

URL:<http://www.kikuya-shop.net/>

元留学生在籍数:1名(中国)

○採用の背景

材料調達先として、中国企業との取引を行うため。

○活用の状況

籠盛製造を担当。中国からの材料仕入れのための現地企業との商談等を担当。検品作業も対応している。語学力を活かし、詳細な説明することで、価格交渉などを円滑に進めている。製造の中心として、スケジュール管理や他の社員への指示などもこなしている。

元留学生とは、インターンシップの受入で知り合い、以降も臨時アルバイトとして雇用するなど、正規雇用前から交流があった。

外国人留学生 人材活用のポイント!

採用前にインターンシップなど研修制度を活用することで、会社、留学生お互いの認識のズレを最小限にとどめることができる。



【インタビュー】
常務取締役
浜田 健爾 氏

ダイナングループ

事業内容:製造業(縫製)

本社所在地:大分市大字中戸次4539-15

正社員数:約60名

URL:<http://www.dainan-oita.co.jp/>

元留学生在籍数:1名(中国)

○採用の背景

中国工場の管理運営をしていくため。

○活用の状況

同社が設立した中国工場の生産計画、材料管理などのデータを確認・調整する生産管理を担当。語学力を活かし、現地工場への指示を詳細に行っている。その他、中国からの技術実習生の通訳なども対応している。

同社では以前、元留学生を現地工場の責任者として任用した例がある。現在在籍している元留学生も今後、様々な業務経験を積み、中国事業の中心的な役割を担う社員となることを期待している。

外国人留学生 人材活用のポイント!

会社の方針と留学生本人のキャリアプランのズレは早期離職を招く原因になる。そのため、お互いの考えを共有する努力を怠らないことが重要。



【インタビュー】
代表取締役
但馬 史晴 氏

株式会社 デンケン

事業内容:製造業(電子部品・デバイス・電子回路製造)

本社所在地:由布市挾間町高崎97-1

正社員数:213名

URL:<http://www.dkn.co.jp/>

元留学生在籍数:2名(中国、韓国)

○採用の背景

中国、韓国での事業強化のため。

○活用の状況

技術者として、PV(Photovoltaic: 太陽電池)事業の研究・開発に携わっている。その他、海外出張の通訳、資料の翻訳なども対応している。海外の大手メーカーの技術者とも高いレベルでのやり取りをこなすなど能力はとても高い。

同社では、海外支店の幹部候補人材を留学生から求めている。元留学生には、日本で技術と「デンケン・マインド」をしっかりと身につけてもらい、海外支店の責任者となることを期待している。

外国人留学生 人材活用のポイント!

会社方針にあった人材を探すためには留学生の情報収集をしっかりとすることが重要。そのために大学との情報交換が十分にできる環境を整えることが重要。



【インタビュー】
総務部
総務人事課課長
今村 誠二 氏

株式会社 大川金型設計事務所

事業内容:製造業(金型設計、プラスチック製品製造等)

本社所在地:速見郡日出町大字大神32-2

正社員数:約40名

URL:<http://www.med-ohkawa.co.jp/>

元留学生在籍数:

11名(中国、モンゴル、ミャンマー、スリランカ、セネガル、ガーナ)

○採用の背景

海外での人的ネットワーク構築のため。

○活用の状況

開発部や品質管理部などに所属。語学力を活かし、フィリピン、台湾などの海外取引先との連絡・調整に対応している。加えて、生産工程の作業分析、改善提案を担当するなど、それぞれが日本の「ものづくり」技術の習得に励んでいる。

同社では、これまで元留学生を含め50名を超える外国人を雇用してきた。日本の技術を惜しみなく教え、優れた人材を輩出していくことで、積極的に海外への事業展開を行っている。

外国人留学生 人材活用のポイント!

海外展開のためには人的ネットワークの構築が必要。そのため、退職後も連携できるように、元留学生との信頼関係を築いていくことが重要。



【インタビュー】
取締役会長
大川 貞雄 氏

～留学生インターンシップ事例～

期待以上の、意外で自由な発想による好提案をいただきました。

代表取締役 江島 勝さん 有限会社THANX

インターンシップテーマ

「からあげブランドのアジア展開～戦略と戦術～」

ソリューション型インターンシップとして、インドネシア、ベトナム、台湾の留学生による3名1組のチームが弊社の課題に挑戦してくれました。

彼らは約2週間にわたり、研究や調査をしながら提案を練り上げ、立派な最終プレゼンをしてくれました。実際にインドネシアとベトナムでの展開のために、具体的な場所の名前や具体的商品

の提案が示され、アイデアが得られたのでとても満足しています。

今回のソリューション型のインターンシップは、期間も短く、企業の負担も少なく、企業と留学生の双方にとってメリットがあり、トライアル的に活用できて良かったです。



多面的に展開できるブランド戦略の提案。斬新で自由な発想に刺激されました。

取締役社長 岡垣 太造さん 株式会社ワンチャー

インターンシップテーマ 「ブランドのイメージ戦略について」

私どもは文具を中心に、インターネットを使って世界中に販売しています。各メーカーから製品を仕入れて販売するわけですが、仕入れの量も販売量も日本で上位です。しかし、このような方法で販売実績を伸ばしていくには、メーカーが有しているシェアを侵してしまうことになるため、自社ブランド立ち上げの必要性を感じていました。そこで、「ブランドのイメージ戦略」を考えてほしいとお願いしたわけです。

初回のミーティングから皆さんとても積極的で、こちらが何を求めているかを聞き出し、それに対するアイデアを次々に出てくれました。

提案された「万佳」(ワンチャー)のブランド戦略は面白く、そのまま企画として使えるほど良くできています。粹にとらわれない全く新しい考え方をいただいたて大変嬉しく思うとともに、社員にとっては大きな刺激となりました。そして、このインターンシップが短期間で大きな成果が出せることを目の当たりにしました。



留学生ならではの視点でいいアイデアをいただきました。

代表取締役社長 二宮 謙児さん 旅館 山城屋

インターンシップテーマ

「日本の旅館や観光地の情報収集の市場調査と海外へむけての効果的なPR方法について」

10年前からホームページを4カ国語対応にしており、海外からのお客様も比較的多い旅館です。その海外のお客様にもっと心地よいサービスをするためにどうするべきか、留学生などの意見を聞いてみたいと「大学コンソーシアムおおいた」に相談したところ、このインターンシップを紹介していただきました。

実際にインターンシップ生と話してみると、料理の味付けのことなど、自分たちでは気づかなかつたような意見を次々と出していただいて驚きました。発表での提案にあった「お茶を点てる体験」などは、すぐに取り入れたいと考えています。



留学生人材活用のステップ

Step1 交流

- 業界グループや地域団体で留学生との交流会や意見交換会を開く
- 企業見学ツアーで留学生を招く
- 「企業と留学生の交流会」に参加する
(年に数回計画しています。)

Step2 インターンシップ (ビジネスアルバイト)

- ①留学生にやってもらいたい業務、新しいアイデアをもらいたい商品海外展開のための下調べなどテーマを決める。
- ②求人内容(条件、期間、手当等)を相談
- ③募集⇒選考
- ④インターンシップ実施

Step3 正社員採用

- ①自社の展開・戦略に応じた求人スケジュールの組み立て
- ②求人を出す
- ③選考⇒内定
- ④在留資格変更手続き
(在留資格「留学」から“就労できる資格”への切り替え)
- ⑤自社の通常の入社手続きとハローワークへの「外国人雇用状況」の提出